

これまで これから

大田区議会議員 岡高志 レポート



大田区産業研究 Vol.1 ～産業支援策について～

ものづくりのまち大田区。

大田区内の製造業の活力が日本経済を支え、それが大田区民の誇りとなっています。一方で、大田区行政として、どういった産業支援策があるのかまとめました。

ものづくり工場立地助成

区内で操業を希望する企業が、事業規模の拡大や事業の高度化のために行う工場の新増設等又は区内および区外からの移転に係る経費を一部助成することにより、大田区ものづくり集積の維持・強化を図ります。

- 補助率 補助対象経費の1/4
- 補助限度額 1,000万円

問)大田区 産業振興課工業振興担当 TEL: 03-3733-6183

新製品・新技術開発支援

大田区内の中小企業が取り組む新製品・新技術開発を支援します。新規市場開拓に向けて新製品・新技術を開発する際に、企画、設計から試作開発までに要する経費の一部を助成します。(補助対象経費の2/3)

- ☆ 開発スタート助成 限度 200万円
- ☆ 開発ステップアップ助成 限度 500万円、
1,000万円
- ☆ 製品化助成 限度 100万円

※申込期間 毎年4月上旬

問)大田区 産業振興課工業振興担当 TEL: 03-3733-6183

研究開発マッチングシステム

大学や企業の研究者が、実験用特殊機材の製作や加工、試作品製作などを発注する企業や共同研究・委託研究等に役立つ企業を探すための企業情報をウェブ上で紹介。

<http://mirai-ota.net/>

問)大田区産業振興協会取引促進担当 TEL: 03-3733-6126

知的財産相談総合サービス

特許相談窓口、知財侵害相談窓口で相談を受け付けています。

問)大田区産業振興協会経営革新担当 TEL: 03-3733-6144

若者と中小企業のマッチング事業

次世代を担う後継者、若手人材を確保するために、区内の企業と教育機関等と連携しながら、より多くの若者が大田区に定着するように、魅力ある様々な具体策を提案・提供します。

ヤングジョブクリエイション 今年 9月27日開催

問)大田区産業振興協会企画広報担当 TEL: 03-3733-6476

求人企業ガイド

<http://www.oshigotonavi-ota.net/>

問)大田区産業振興協会企画広報担当 TEL: 03-3733-6476

中小企業融資あっせん制度

保証協会保証融資の支払利息の一部又は全部を補給しています。

問)大田区 産業振興課 融資係 TEL: 03-3733-6185

上記に加えて10月議決予定の第三次補正予算で「新製品・新技術開発支援事業」があり、実用化段階の製品・技術への助成制度がございます。

産業振興は基礎自治体よりも都道府県の役割が大きいものです。大田区は、ものづくり支援を区の重点施策として取り組んでいる自治体です。日本の製造業の経営環境が困難を極めている中で、地域レベルでも柔軟に産業を支援していかなければなりません。岡高志も会社員として金融・企業経営にたずさわってきた経験をいかして大田区の産業振興に貢献していきたいと考えております。

民主党マニフェスト

菅直人にかわり、野田佳彦総理大臣が誕生。岡高志も民主党議員として、政治のリーダーシップが安定しない状況は残念に感じます。ただ、私 岡高志は大震災・原発問題という国民の生命と財産へのあまりにも甚大な損害を受けて、トップが何らかの責任を示すのは、当然であると考えます。民主党代表選のなかで、2009年のマニフェストへの対応が論点とされましたが、大切なことはマニフェストの達成状況をご説明することです。

2009年政権交代から2年マニフェストの達成状況は、

子ども手当、高速道路無料化については震災後の財政状況から縮小を余儀なくされた。農業戸別所得補償、公立高校の無償化は実施されて、高校の中退率の減少といった効果が表れた。「消えた年金」は、1,253万人の記録を回復。(社会保障制度改革自体は持ち越し。)

一方で、行財政改革は十分ではない。公務員の人件費削減、議員定数の削減は進んでいない。事業仕分けは9.6兆円の歳出削減目標に対して1.35兆円の実績にとどまる。

行財政改革は、新しい総理の選挙演説で強く訴えられたところであり、その手腕に期待したい。

区議会 第3定例会スタート

大田区では 9月15日から第3定例会が始まります。

今回は、約5億円の緊急経済対策を含む約39億円の補正予算。土木工事契約案件。京急の立体化事業に伴う土地収用などが議案となります。

岡高志は 9月16日午後一般質問の機会をいただいております。その様子は、自分のホームページなどでもご案内させていただきます。



講演会「世界経済と日本のこれから」

大手シンクタンクで活躍するマクロエコノミストをお招きして、世界経済の現状と日本の方向性をお話いただきます。

10月11日(火) 19:00 - 20:30
蒲田 消費者生活センター(蒲田5-13-26)

【会費】 お1人様 2,000円

参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。

◆編集後記◆

区議会議員として大田区レポートを発行するにあたり、表題に想いを込めました。

「これまでとこれからと」

これまでのこの住みよいまちをつくり支えてくれた上の世代の方々に感謝の想い、そして、これから生きていく人たちとともにこのまちを守っていくという岡高志の覚悟を表現しました。

これからの岡高志をどうぞご期待ください。

岡 高志



岡高志 プロフィール

1976年(昭和51年)3月大阪府生まれ。
O型うお座。東京大学法学部卒業。
信託銀行と投資会社に12年間勤務。行政書士。
宅建主任者。証券アナリスト。妻・娘3人の5人家族。結婚以来、妻の実家が近い石川町に在住。民主党大学東京 副局長。
2011年より大田区議会議員
保健福祉委員会、交通問題特別調査委員会 所属

★サポーター 募集中!

岡高志の政治活動を応援していただける方募集中です。

- レポートの読者登録
- イベントの運営協力
- 政策チラシの街頭配布・ポスティング
- ポスターの貼付

ご興味ございましたら、岡高志事務所まで、メール、もしくは、電話にてご連絡ください。

<発行> 2011年9月15日
大田区議会議員 岡高志事務所
〒145-0061 大田区石川町2-16-8-302
TEL 03-6315-6209

E-mail oka@okatakashi.net
URL <http://okatakashi.net>
Twitter @okatakashi_oota YouTube okatakashi チャンネル

